

3 いきいき輝く魅力づくり

①地域資源で人を呼び込むまち

拡充 サイクルツーリズムの推進 【5,500万円・3月補正】

県と協調して取り組むサイクルツーリズムを推進するため、「山田錦の里ロングライドコース」の整備や、サイクルステーションの整備など、サイクリストの受け入れ環境を整備します。



新規 山田錦の郷の活性化 【3,990万円】

「山田錦の郷活性化構想」の実現に向けて概略設計を行います。また、吉川地域のにぎわいの中心である「吉川温泉よかたん」の経営改善に向け、施設を改修します。



②地域の魅力を伝えるまち

拡充 三木金物ブランド戦略の推進 【360万円】

海外を中心にアフターコロナの商談へと繋がるよう、三木金物のオンラインによる情報発信力強化のための取組を支援します。



拡充 酒米山田錦のブランド化などの推進 【138万円】

山田錦の需要拡大に向け、国際的な品評会への出品支援などを通じて、ブランド力強化を図ります。また、ICTなどをを用いた新しい農業のスタイルについて研究を進めます。



③地域の魅力を高めるまち

拡充 ひょうご情報公園都市の整備促進 【3,600万円】

雇用の場の創出、民間企業の新たなニーズに対応するため、県企業庁と共同整備する「ひょうご情報公園都市」次期工区の着手に合わせ、周辺道路などの整備を検討します。



拡充 (仮称)三木スマートインターチェンジの整備 【1億9,300万円】

市街地から近い、山陽自動車道三木サービスエリアにおいて、(仮称)三木スマートインターチェンジの整備に着手するとともに、接続する市道の整備を進めます。



③安心して暮らせるまち

拡充 介護保険料の引き下げ 【介護保険特別会計】

令和3～5年度の介護保険料(基準月額)を、5,200円から5,000円に引き下げます。



拡充 「がん検診」無料の対象年齢を拡大【900万円】

無料検診の対象年齢を上げ、がん検診の受診率向上とがんの早期発見・治療をめざします。



新規 吉川支所の再配置 【4,135万円】

吉川支所を吉川健康福祉センターに移し、支所機能(窓口)を一元化することで、市民サービスの向上を図ります。移転後の現吉川支所の空きスペースは、学習スペースや多世代交流スペースとして整備します。

2 安全・安心なまちづくり

①暮らしに必要な環境を整えるまち

新規 COOL CHOICE[※](クールチョイス)の推進 【500万円】

国が掲げる「2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロ」の実現に協調して、本市においても「COOL CHOICE」を推進し、二酸化炭素排出量を削減するなど、地球温暖化防止に貢献します。



※地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしようという取組

継続 神戸電鉄粟生線三木駅の再生【2億2,355万円】

平成30年に焼失した三木駅を再生するとともに、駅周辺のにぎわいづくりと交通結節点としての役割を強化し、粟生線のさらなる活性化をめざします(12月頃完成予定)。



継続 次期ごみ処理施設の整備 【5,560万円】

平成10年から稼働している清掃センターを更新するため、国の交付金を活用し、必要な計画・調査・設計・工事を行います。令和3年度は基本計画の策定などを進めます。



②持続可能なまち

継続 公共施設再配置の推進 【1億4,540万円】

市公共施設再配置計画に基づき、再配置を推進します。令和3年度は、吉川支所の再配置や、吉川体育館の廃止などを進めます。

新規 広野自由が丘線の整備検討 【1,000万円】

都市計画道路の広野自由が丘線について、神戸電鉄粟生線との立体交差や県道神戸三木線との接続などを行う場合の実現性や有効性の検証を行います。

③防災のまち

拡充 地域防災計画の見直し 【400万円】

地震動予測や液状化危険度判定の見直しにより、被害想定を修正し、大規模災害に備えます。

拡充 ため池ハザードマップを作成 【1,800万円】

地震や豪雨などで、ため池が決壊したことを想定した被災範囲や被災範囲内住民の避難経路などを示したハザードマップを作成します。